



糸方つむぐ

No.100 令和元年6月24日

南教育事務所 社会教育担当

南の目指す生涯学習社会

～みんなが元気に みんなが幸せに～

令和元年度 学校・家庭・地域連携総合推進事業 県南地区第1回放課後支援者研修会

期日：令和元年6月11日（火）

会場：浅舞公民館

放課後子ども教室や放課後児童クラブに関わる指導者等を対象に、指導技術の向上や児童理解の深まりを目指した研修会を実施しました。前半は、相澤克彦先生（仙北市民福祉部子育て推進課児童クラブ特別支援相談員）より「子どもとの関係をよくするための仙北市の取組」という演題でご講話をいただきました。後半は、「うれしい、楽しい、子どもとつながる遊びの体験」をテーマに、6つの教室に分かれての実技研修会でした。活動の様子と参加者の感想の一部を紹介します。



マーブリング

・墨汁だけなので華やかさに欠けるのかと思っていたが、奥深い模様で面白味を感じることができた。



自作オセロ

・身近にある物で簡単に作れて楽しかった。自分の作った物で遊ぶ素晴らしさを学ばせることができると思った。

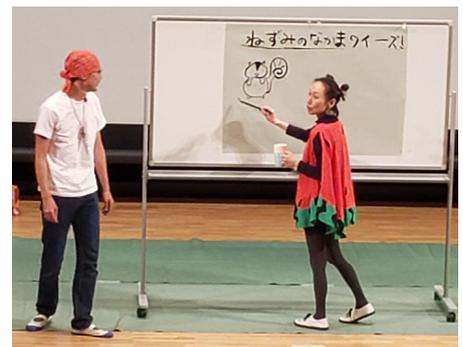
アドバイザーコラム：特色ある市町村事業 羽後町発！ 家読講演会

第7回家読講演会「まっさんとけいちゃんのえほんらいぶ」が、5月31日、全国各地で絵本ライブを展開している絵本作家の平田昌広・景夫妻（神奈川県三浦市）を招いて、羽後町文化交流施設「美里音（みりおん）」で開催されました。

家読講演会は、家族読書推進のために羽後町教育委員会が主催して開催しているものです。7回目となる今年度は「家庭と学校との連携による家読活動の推進」をテーマに、町内4小学校の子どもたちと教職員、保護者、読み聞かせサポーターら約270人が参加しました。

平田夫妻は、「おかんとおとん」、「すいかのめいさんち」などの自作絵本の読み聞かせを軽妙なトーク交えながら行いました。参加した子どもたちは、夫妻の読み聞かせの世界にどっぷりと浸った様子でした。

《 社会教育アドバイザー 小笠原 重夫 》



※ビブリオバトル横手大会の会場変更について（南の要覧P26・27）

「正」 10月26日（土）（横手市サンサン横手）となります。要項でもご確認ください。

「誤」 10月26日（土）（横手市Y²ぷらざ）

☆☆☆ 「紡ぐ」への投稿をお待ちしております。 ☆☆☆